

JOYO BANK NEWS LETTER

2023年4月3日

地方税統一 QR コード (eL-QR) への対応について ～「地方税 QR アプリ」の開発と活用開始～

常陽銀行(頭取 秋野 哲也)は、このたび、店頭での地方税収納業務をデジタル化するため、地方税統一 QR コード制度 (eL-QR*) に対応した業務用スマートフォンアプリ「地方税 QR アプリ」を開発し、活用を開始しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、営業店の全行員が業務用スマートフォンを利用しており、ビジネスモデル特許を取得した「受取書アプリ」をはじめ、業務用アプリを活用した業務効率化に積極的に取り組んでいます。

当行は、「地域とともにあゆむ価値創造グループ」を長期ビジョンとして掲げ、デジタル技術の活用による地域のお客さまの利便性向上と高品質なサービスの提供に取り組んでまいります。

* 2023年4月から開始した地方税の納付書に印字される統一規格の QR コードです。

QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

記

1. 取り扱い開始日

2023年4月3日(月)

2. 「地方税 QR アプリ」の概要

内 容	・地方税統一 QR コード付納付書の QR コードを業務用スマートフォンで読み取ることで、収納情報を電子化して営業店での手続きをデジタル化します。
取 組 効 果	①業務用スマートフォンの活用 業務用スマートフォンを活用することで、専用端末を用意することなく、地方税統一 QR コードの対応が可能になりました。 ②収納業務の効率化 収納情報をデジタル化することで、営業店での集計業務等を効率化し、本部への納付書送付が不要になります。
備 考	・地方税 QR アプリは、IT デジタル分野における業務提携*をするデジタルサーブ株式会社(社長 松本 英俊)との共同による開発を行っております。 ※業務提携については、2021年4月30日付 ニュースリリース(取引先企業のDX推進支援に向けた業務提携について)をご参照ください。

3. 業務用スマートフォンを活用した読み取りイメージ



<ご参考>

当行とデジタルサーブ㈱が共同開発した業務用アプリ一覧

名称	内容
受取書アプリ	<ul style="list-style-type: none"> ・業務用スマートフォンで、お客さまからお預かりする通帳や申込書等の書類を撮影し電子署名をいただくことで、お預かり手続きが完了するアプリです。 ・ビジネスモデル特許を取得。他行にても導入実績あり。
行用車アプリ	<ul style="list-style-type: none"> ・当行行用車の走行距離、給油量、点検状況などを業務用スマートフォン上で入力することで、管理効率化に寄与するアプリです。
訪問管理アプリ	<ul style="list-style-type: none"> ・業務用スマートフォンのGPS機能を活用して、1日の訪問経路を地図上に表示することができるアプリです。 ・訪問順路の見直しや日報作成の自動化など、渉外活動の効率化をサポートします。
TEN	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さまごとの株式相場や円相場の目標値を設定しておくことで、到達した際に業務用スマートフォンで通知が受け取れるアプリです。これにより、お客さまが求める適切なタイミングでのアプローチを実現します。 ・相場の目標値以外にも、お客さまの記念日や運用資産の満期日なども通知設定可能であり、お客さまのイベントに対して速やかなご案内が可能になります。
口座依頼書アプリ	<ul style="list-style-type: none"> ・茨城県自動車税などの税金について、業務用スマートフォンから口座振替の受付を実施できるアプリです。 ・口座届出の印鑑不要で口座振替の受付が可能であり、お客さまのご要望に速やかに対応できます。
マイナンバー受付アプリ	<ul style="list-style-type: none"> ・業務用スマートフォンで、お客さまのマイナンバーカード届出にかかる受付が可能になるアプリです。 ・業務効率化のほか、紙の紛失リスクの軽減効果があります。
営業支援アプリ	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォンで撮影した画像などを、端末に保存せずに当行のシステム環境に取り込みできるアプリです。 ・セキュリティを保ちつつ、業務効率化を図ることができます。

以上